

# BVM-HX1710Nリリースノート

## V2.01

### 1. 適用可能なファームウェア：

BVM-HX1710N Ver.2.00以降

#### ご注意

- ・ 本機のファームウェアバージョンは[Status]メニューの[Unit Status]で確認できます。
- ・ モニター本体のアップデートファームウェアをリリースします。
- ・ IPインターフェース機能（以降、NET基板）のソフトウェアは、V2.00からのアップデートはありません。

### 2. ファームウェア情報：

Module	旧バージョン	新バージョン
Software	2.00	2.01
FPGA1	1143	
FPGA2	0043	
FPGA3	1024	
FPGA4	1002200	
FPGA5(*)	2.00	
FPGA6(*)	4DF35B31	
CPLD1	0000A015	
CPLD2(*)	01516201	
DATA1	0011	
DATA2	0046	
DATA3	0046	
Bootloader(*)	1.02	

Moduleは、必ず上記の組み合わせでご使用下さい。

(\*)：NET 基板用の Module です。Bootloader のデータバージョンは Web メニューの [Maintenance] タブから確認できます。

## ご注意

ソフトウェアのアップデートを実施します。

本アップデートのモニター1台当たりの所要時間は、下記の通りです。

Category	ファームウェア	所要時間
モニター本体	Software	約30分30秒

### 3. Ver.2.01の変更点

- ・ Ver.2.00からの変更点は下記の通りです。
- ・ 本アップデートを実行すると、お持ちのモニターは、Ver.2.01にアップデートされます。

#### <機能改善>

以下の機能の仕様を変更しました。

ID	内容
1	マーカー/Grid Displayを有効映像エリア外に表示できるように改善しました
2	本機の画面上にコントローラーBVMK-R10のファンクションボタンを一覧表示する <sup>(*)1</sup> 際、BVMK-R10のFキー連動機能 (Monitor F Key) を本機のソフトウェア上のファンクションボタン (Soft.F Key) <sup>(*)2</sup> に割り付けられた機能名で表示するように改善しました

(\*)1) : コントローラーBVMK-R10と本機をPeer to Peer、またはシングル接続し、本機の画面上にメニューが表示されていないときにBVMK-R10のSELECT/ENTERつまみを押すと、BVMK-R10のファンクションボタンに割り付けられた機能が本機の画面に表示されます。

(\*)2) : 本機の本体にファンクションボタンはないですが、BVM-HX3110と同等の本体コントロール部にファンクションボタンがあると想定している機能です。

## ご注意

モニターはアップデート後もユーザーデータを保持しています。もし、新しいF Key Presetのデフォルト値を表示したい場合、ユーザーリセットをする必要があります。ユーザーリセットをすると、パスワード、All User Data SaveされたデータやUser LUT1からUser LUT30のデータ以外は、モニターは工場出荷時設定に戻ります。ユーザーリセットした場合は、セーブされていないユーザーデータはクリアされます。オンスクリーンディスプレイメニューの[Administrator menu] 内のData Copy機能を使えば、USBメモリースティックに設定値を保存することが可能です。詳細は本機の取扱説明書をご覧ください。

## 4. 準備

- ・下記のUSBメモリーを1個準備してください。

仕様: USB 3.0, 8GB以下, FAT32フォーマット

詳細は本機の取扱説明書の「USBメモリーの取り扱い」をお読みください。

- ・ソニーのウェブサイトからZIP化されたアップデートファイルをダウンロードします。

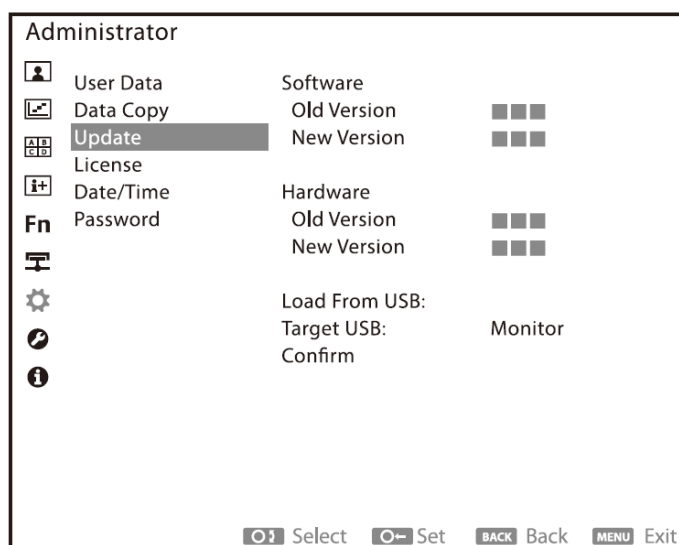
ファイル名称: BVM-HX1710N\_V201.zip

- ・アップデートファイルを展開後、ファームウェアの“MSSONY”フォルダーをUSBメモリーの直下に置いてください。
- ・本機とコントローラー（BVMK-R10/BKM-17R）をPeer to Peer、またはシングル接続して、本機のメニュー操作を行います。  
詳細は本機の取扱説明書の「コントローラーの接続」、コントローラー（BVMK-R10/BKM-17R）の取扱説明書の「接続」を参照してください。

## 5. アップデート方法

### 5-1. インストール手順

- アップデートファイルを置いたUSBメモリーをモニター本体のUSB端子に挿します。  
BVMK-R10のUSB端子からアップデートを行うことも可能ですが、本体のUSB端子から行うよりも時間が掛かるため、モニター本体のUSB端子からアップデートして下さい。
- メニューボタンを押して、オンスクリーンディスプレイメニューを開きます。
- [Administrator] メニューの[Update] メニューへ進みます。



- d) [Target USB] を“Monitor” に設定(工場出荷設定値は“Monitor”)し、アップデートファイルの Load先をモニター本体のUSB端子にします。

#### ご注意

[Target USB] を“Monitor” に設定し、BVMK-R10のUSB端子にUSBメモリーを挿してアップデートしようとするとうエラーメッセージ (“Monitor USB Load Error”) が表示されます。モニター本体のUSB端子にUSBメモリーを挿してUpdateしてください。

- e) [Load from USB] を選択すると、[Software] と [Hardware] の [New Version] の表示が以下になることを確認します。

Category	New Version
Software	2.01
Hardware	1.47

- f) [Confirm] を選択します。

In Progressと2分30秒程度表示され、その後黒画になりアップデートが始まります。

In Progressの表示時間も含めて、アップデートには約30分30秒掛かります。

アップデート中は本体前面のSTATUSインジケーターが緑で点滅し、BVMK-R10の場合ファンクションボタンのインジケーターが F1 から F12 に向けて順番に点灯します。アップデートが完了すると、BVMK-R10のすべてのファンクションボタンが再点灯します。

- g) アップデート完了後は自動で再起動します。

#### ご注意

アップデート中は、電源を切らないでください。 万一アップデート中に電源が切れた場合は、最初から操作し直してください。

## 5-2. インストール後確認

[Status] メニューの [Unit Status] で、Version 表示が以下になっていることを確認します。

Module	Version
Software	2.01
FPGA1	1143
FPGA2	0043
FPGA3	1024
FPGA4	1002200
FPGA5	2.00
FPGA6	4DF35B31
CPLD1	0000A015
CPLD2	01516201
Data1	0011
Data2	0046
Data3	0046

### ご注意

[Status] メニューの [Unit Status] 中の FPGA5, FPGA6, CPLD2 は、NET 基板用の Module です。